

理事長…浅川 勤 理事6名 評議員7名 監事2名 法人事務局長 田中 彰

◆**重点目標 理念**「障がいのある方々が地域で自分らしく安心して暮らし、安心して働ける、温かい地域作りをしていきます。」の実現を目指し、利用者、家族、社会のニーズに応えるために、2023年度は以下の重点目標を実施する。

2025年からの新体制に向けての移行準備を進めていく。ニーズに、より柔軟に対応していくことを念頭におきながら次の2つの目標を実現する。

1. 第2次中期計画（2019～2023）の最終年にあたる。現計画の評価と次期計画作成を行う。
2. 田中町の建設・移転および自立訓練の準備

項目	課題
サービス向上	1. コロナ感染に注意しながら <b>楽しい活動（食事作り・行事・誕生会等）</b> を実施する。 2. 食品の安全衛生と清掃・除草作業の安全管理の徹底 3. 就労系事業 利用者に合う作業確保と作業品質向上への継続的取組
安定経営	1. 利用実績目標 22年度の1日平均の <b>利用者数と同程度</b> を目指す。(施設長) 2. <b>会計業務に習熟する。</b> (理事長) 3. 第三者評価受審(就労系) (施設長) 4. <b>令和3年法律改正への対応</b> ①感染症マニュアル改訂・委員会設置・研修(日向さん) ②業務継続計画策定・研修・訓練(田中さん) 5. 食工場の1階エアコンの更新 大規模修繕補助を利用して実施(半田さん) 6. つつじが丘あいぱっく清掃休止への対応 2年後大規模修繕に伴う閉館が予定されている(日向さん) 7. 中期計画作成においては、 <b>職員の時間外勤務を減らすことを目標に</b> 入れる。
人財育成・教育	1. 職場環境改善 職場環境懇談会実施と前年度提案されたことに取り組む(理事長) ・年末調整 資料作成ソフトの利用 2. 教育(半田さん) ①法人主催研修 虐待防止研修等 ② <b>職員主催研修</b> 研修委員会主催で実施する。 ③合職の活性化継続(毎回一人ずつ「困っていること、気づいたこと、提案コーナー」を5分以内で話す。それを受けて意見交換の時間をもつ) 3. 未来への向けての職員体制づくり 適材適所な配置、3～7年での異動、評価を軸に働きやすくやりがいのある職場をつくる。 評価軸-支援力・事務力、チームを生かす力とリーダー力、業務遂行できる体力と知力と取組態度、将来の経営を考える力、思いやり
その他	1. 次の「 <b>地球温暖化を防ぐ行動基準</b> 」を法人活動に反映する。 ・車両購入時には電気自動車も選択肢に入れる。 ・電気器具等購入時 省エネ性能を選定基準にする。 ・電気納入元選択 再生可能エネルギー発電による電力選択を検討する。 ・データ化を進め紙使用を減らす。 2. 情報公開 ホームページと通信により行う。 <b>活動報告会は実施を検討する。</b> 3. <b>施設内の整理整頓と清掃</b> を心がける。不便なところ汚れたところは修繕・改修を行う。 4. 役員改選 5. <b>初任給アップを考え給料表見直し</b> 6. 行事 秋-泊旅行(各所ごと) 1月-新春駅伝 秋～春の中で-餅つき

#### ◆法人本部業務

##### 1. 理事会・評議員会業務

- ・理事会 6月事業報告・決算(・次期役員案、理事長選定) 12月上半期収支点検 3月事業計画・予算
- ・評議員会 6月決算・事業報告と事業計画・予算(・次期役員選任)

##### 2. 法人全体事務のとりまとめ 社会保険事務(社保・労働保、36協定、産休育休)、保険(賠償責任・傷

- 害・車両)の取りまとめ、会計/積立と共通経費、給与振込、納税、退職共済手続き、労働者名簿管理
3. 理念、中期計画、中長期修繕計画と積立計画、規程類の見直しと管理、福祉を取り巻く情報収集
  4. 職員交流、人財育成、教育、職員採用事務
  5. 指導検査と福祉サービス第三者評価による事業点検
  6. 関係団体への参加 ①昭島市障害者（児）福祉ネットワークと精神部会 ②昭島市自立支援推進協議会および地域支援協議会部会 ③じゅさんれん・東社協精神保健福祉連絡会 ④セルプ
  7. 情報発信（活動報告会・通信発行・ホームページ更新）
  8. 賛助会事務 グループホームと共同で行う
  9. 虐待防止の取組 研修、虐待防止委員会開催、全職員対象のアンケート調査実施、苦情解決制度
  10. 経営状況管理（収益の状況、将来のための投資継続、借金が多すぎないか、職員数は適正か）
  11. IT環境の保守管理
  12. 財務諸表等電子開示システム入力、社会福祉充実計画作成、WAM 情報公開システム更新